



(長崎県公安委員会指定)
公益社団法人
長崎犯罪被害者支援センター

講師及び講演内容一覧表

講師プロフィール等	演題及び講演内容等
<p>○男性講師</p> <ul style="list-style-type: none">・臨床心理士・田川療養所心理室室長・長崎犯罪被害者支援センター理事長・長崎県いじめ不登校対策委員・長崎県教育庁スクールカウンセラー・私学スクールカウンセラー	<p>○演題 人間関係と被害者について考える</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none">・「ことば」と人間関係・社会生活の中での「危機」について・犯罪被害者は「心の準備はできない危機」にあたる・犯罪被害者はどうすれば良いか
<p>○男性講師</p> <ul style="list-style-type: none">・短期大学教授・佐世保市内スクールカウンセラー・長崎犯罪被害者支援センター専門相談員・監事・加害者等に被害者の気持ちを理解させる「贖罪教育」活動を推進	<p>○演題 犯罪被害者の思いを理解する ～被害者支援活動を通じて学んだこと～</p> <p>○内容</p> <ol style="list-style-type: none">1 犯罪被害者の実情<ul style="list-style-type: none">・被害者はある日突然それまでの生活を奪われる・被害者の置かれている実情・被害者の苦しみ・被害者の想い2 支援の課題
<p>○女性講師</p> <ul style="list-style-type: none">・高校音楽講師・交通事故被害者	<p>○演題 交通事故被害にあって、今、思うこと</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none">・不運な交通事故被害に遭い、一瞬にして夢や希望を失ったが、音楽への情熱と家族・恩師等周囲の支えで立ち直り、再び音楽の道を歩んで教諭を目指している・いのちの大切さ
<p>○女性講師</p> <ul style="list-style-type: none">・少年犯罪の被害者家族 高校生の長男が見知らぬ少年たちから暴力をふるわれ、顔面等身体的に重傷を負われ、その後心的外傷後ストレス症などの被害を受けた	<p>○演題 犯罪被害者の実情</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none">・一瞬の被害で本人、家族は何年も苦しんだ・身体的被害と経済的負担・精神的苦痛・被害者の立場、実態を理解して欲しい
<p>○女性講師</p> <ul style="list-style-type: none">・病気で長女を亡くされた方	<p>○演題 娘の死を通じて考える</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none">・娘との別れは大きな悲しみだったが、娘は家族に沢山の愛を残してく

	<p>れた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・娘の死を通して「命を考えることの大切さ」「命の重さ大切さ」を学び教えられた ・家族愛、沢山の出会いと小さな喜び（体験に基づき命の尊さを訴える）
<p>○女性講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理士 ・長崎県スクールカウンセラー 	<p>○演題</p> <p>「命の大切さ」 「自分の心を見つめてみよう」</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災を経験した児童に対する支援など ・事例を挙げながら、多方面からのものの見方や考え方の大切さ
<p>○男性講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元警察本部職員 ・長崎犯罪被害者支援センター職員 	<p>○演題</p> <p>「被害者にも加害者にもならないために」</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者からの相談、付添等の支援活動を通じて実感した被害者支援の実態、必要性 ・人の命と心の大切さ、いじめ

※ 講師については、常勤というのではなく別に仕事をしていますので、なかなか時間が取れない人もおります。特に弁護士や大学教授、臨床心理士など、裁判や講義、診療等が優先ですのでスケジュールがあわないことが多くあります。講師の希望にそうすることができないこともありますので、よろしくをお願いします。